

議会市民懇談会報告書

平成30年4月17日

山陽小野田市議会議長 小野 泰 様

民生福祉常任委員長 吉永 美子
産業建設常任委員長 中村 博行

平成30年4月13日開催の議会市民懇談会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年4月13日（金）18時～20時

2 開催場所

出合公民館

3 申請団体等名称

出合地区自治会協議会

4 参加人数（市民）

46 人

5 テーマ

- ①出合保育園の再編計画について
- ②出合地区におけるデマンド交通について

6 担当議員名

民生福祉委員会（吉永 美子）（山田 伸幸）（大井 淳一郎）
（杉本 保喜）（恒松 恵子）（松尾 数則）
（矢田 松夫）
産業建設委員会（中村 博行）（岡山 明）（河崎 平男）

7 懇談会次第

- (1) 開会挨拶
- (2) 出席者紹介
- (3) テーマの趣旨説明
- (4) テーマの報告
- (5) 意見交換
- (6) 閉会挨拶

8 意見交換の主な内容

【吉永委員長】再編計画の概要について説明。

- 【市 民】出合地区には、ほとんど知らされていない。議会は説明責任をしてきたのか。
- 【議 員】担当課は説明会の案内を広報や回覧で実施した。
- 【市 民】再編が決まって説明をしたのではないか。誰が、基本計画を作ったのか。メンバーを教えてほしい。
- 【議 員】庁内で作成したようである。
- 【市 民】今日の会議の目的は何なのか。出合保育園が廃止となるとは回覧には書いていない。議会で賛成多数で決められるのか。現地を見たのも今日、施設が古いのも知らなかったのでは。売却価格は高い品物。なぜ、高い土地を買うのか。
- 【市 民】住民の声を先に聞くのが議会だ。議会の務めである。行政任せで判断したのではないか。賛成した議員の声を聞きたい。
- 【議 員】廃園について大きな反発はなかった。この計画を知らなかったとの声には驚いた。公共施設の再編については賛成だ。
- 【議 員】今後地元の声を聞くことで賛成をした。保育所を老人施設に替えることも一案である。
- 【市 民】決まった事を言っても駄目だ。なぜ出合の人はおとなしいのか。今後は小学校の廃止につながらないのか。
- 【市 民】定員の根拠は。厚陽だけなぜ残すのか。出合いじめであり、不満と欺瞞だらけである。
- 【市 民】住民の声、現場、地元の声を聞かないで決定したのはおかしい。行政の間違いを正すのが議員である。土地開発公社の売却のための対応ではないか。厚陽より人口が500人多い。なぜ出合だけ廃止をするのか。
- 【市 民】新聞報道になれば大変なことである。議員が止めなければいけないのに、なぜ修正ができないのか。もう一度見直し、修正を出してほしい。30年遅れている。
- 【市 民】今からどうするのかと思って参加した。建設場所も決めている。白紙撤回を全員賛成で決めていきたい。
- 【議 員】決定したことであり、戻すことはできない。31年度予算は地元の声を聞きな

がら対応していきたい。

【市 民】議員がチェック機能を果たしていないのに、なぜ修正できないのか。出合地区の人は怒っている。

【市 民】起こってしまった問題は、どこが処理をするのか。新保育所を卒園後は、厚狭小と出合小に別れる。子どもの立場をどう考えているのか。南海トラフでの避難はどうするのか。水害の問題もある。子どもが逃げる時に人はいるのか。廃園後の跡地の問題は解決していない。

【市 民】議会が決めたことを、覆す方法はあるのか。住民の要望を持って帰ってほしい。

●デマンド交通について

【中村委員長】デマンド交通の現状について説明。

【市 民】山野井北部便について検討するというものの、その後3年も経過をしている。すぐ実施してほしい。

【市 民】北部の延長を要望したい。栗田、柏原、平原まではバス路線があったが、その後廃止となった。タクシーで駅まで？1,300円から1,500円かかる。免許証を返納しなければならなくなった時には、切実な要求である。姫様号の延長を要望をする。

【市 民】優先的と言うのではなく、実施期日を示してほしい。

【議 員】出合地区については、行政も交通不便地区、交通空白地区の認識は持っており、優先的、積極的な対応を考えている。議会も地域公共交通の改善は最重要課題と捉え、取り組んでいる。その結果、行政の体制強化を促し、早期推進の意向を引き出した。出合地区のデマンド実施の期日までは示されていないが、行政の姿勢から早期実施に向けた展望は開かれている。

【市 民】出合の熱い声を是非聞いてほしい。再度問題があれば、このような会議を開いてほしい。